令和７年度　貝塚市における森林環境譲与税の使途について

■活用状況

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率
譲与額（円）	62,217,000	14,829,000	77,046,000	94%
活用額（円）	57,056,165	15,547,000	72,603,165	

■令和７年度の具体的な活用状況

区分	事業名	事業費(円)	うち 森林環境譲与税	事業内容
境界明確化	貝塚市森林境界保全図作成業務	7,810,000	7,810,000	令和3年度に作成した森林筆界候補図を基に、蕎原地区の一部を対象にリモートセンシングデータを活用して、集会所等で森林所有者及び境界の確認を実施した。
森林整備	貝塚市荒廃森林整備業務	7,383,200	7,222,200	経営に適さない人工林のうち、特に整備を必要とする森林について、市で間伐を実施し、森林の有する公益的機能の維持増進を図るとともに複層林化・広葉樹林化を促す。
木材利用	出生記念品作成業務	514,800	514,800	貝塚産材を加工し、出生記念品（積み木セット）を作成する。また新生児が誕生した家庭に対し、貝塚産材を用いた出生記念品を贈呈する。
合計		15,708,000	15,547,000	

■今後の実施計画

森林境界保全図を作成した区域において荒廃森林整備業務を実施します。
また、出生記念品作成業務を引き続き実施する。